



名古屋港と四日市港のコンテナターミナル管理運営
名古屋四日市国際港湾株式会社
NAGOYA-YOKKAICHI INTERNATIONAL PORT CORPORATION

令和7年9月25日
名古屋四日市国際港湾株式会社

鍋田ふ頭コンテナターミナル CNP 認証の初認証のお知らせ

国土交通省港湾局では、コンテナターミナルの脱炭素化の取組を評価する認証（CNP認証）の制度運用が令和7年度から開始されております。

この制度に対し、鍋田ふ頭コンテナターミナルの借受者である名古屋ユナイテッドコンテナターミナル㈱が申請したところ、本制度創設後初の認証をされることになりましたので、お知らせします。

同ターミナルの特色である電動化荷役機械の取組等が高く評価されたものとなっております。

また、10月6日（月）には、中部地方整備局にて認証書交付式が予定されており、申請者の名古屋ユナイテッドコンテナターミナル㈱とともに、共同取組者として、名古屋港管理組合、当社も認証書を交付される予定です。

認証の概要につきましては、別紙及び以下の国土交通省 HP をご参照ください

(URL: https://www.mlit.go.jp/report/press/kowan_news.html)

【お問い合わせ先】

名古屋四日市国際港湾株式会社
経営企画部経営企画課
担当：村瀬、飯尾、山本
電話：052-307-4921

名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナル

脱炭素化の取組主体	主な取組内容
名古屋ユニテッドコンテナターミナル株式会社	RTGの電動化、遠隔操作化
	ヤード照明LED化
名古屋四日市国際港湾株式会社	インバーター制御方式のガントリークレーンの導入
名古屋港管理組合	名古屋港港湾脱炭素化推進計画の作成
	環境性能に優れた船舶へのインセンティブ制度の提供

[ターミナル概要]

名古屋港鍋田ふ頭コンテナターミナルは、中部圏の国際物流を支える拠点で、船舶の大型化、貨物の増大に対応できる高規格コンテナターミナルです。3バース一体運営で広大なヤードを備え、高性能ガントリークレーンや遠隔操作・電動RTGによる効率的で環境にやさしい荷役を実現しています。また、災害対応機能や高度な情報システムを整備し、安定したオペレーションを提供しており、輸出入貨物の円滑な流通を支え、地域産業と経済の発展に貢献しています。



認証レベル
Level 3 + +

(認証日 令和7年9月25日)

CO₂排出量原単位

—
(算出に必要な一部情報が不足)



遠隔操作・電動RTG



インバーター制御方式のガントリークレーンの導入
(T1岸壁に設置された新3号機)



名古屋港港湾脱炭素化推進協議会